

2022・2023年度

岩手県立産業技術短期大学校同窓会総会

日 時 令和4年10月16日(日) 午後3時30分

場 所 産業技術短期大学校 多目的ホール

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 第1号議案 2018・2019年度事業報告及び収支決算について

(2) 第2号議案 2020・2021年度事業報告及び収支決算について

(3) 第3号議案 2022・2023年事業計画(案)及び収支予算(案)について

(4) 第4号議案 役員を選出について

(5) その他

4 閉 会

第1号議案

2018・2019年度事業報告

1 母校協力事業

- (1) 若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会等各種技能競技会等へ参加する後輩に対し交通費や手数料、負担金等を助成した。

※詳細は、別紙「同窓会が支援した主な競技大会等」のとおり

- (2) 入学式、卒業式等母校行事に参加し、後輩を激励した。
(3) 創立20周年を契機として、「楽園祭」に参画するとともに実施協力した。

○2018年度

日時 平成30年10月6日(土)、7日(日) 午前10時～午後3時

会場 産業技術短期大学校本校

- ① ホームカミングデー(本館棟2階ラウンジ) 来場者29人
② 餅まき(2階ベランダ)

○2019年度

日時 令和元年10月5日(土)、6日(日) 午前10時～午後3時

会場 産業技術短期大学校本校

餅まき(2階ベランダ)

2 会員親睦事業

- (1) 会員による交流会の開催

2018・2019年度総会終了後、交流会を開催した。

日時 平成30年10月6日(土) 午後5時30分～

会場 利衛門矢巾店

出席者21人(会員8人、学生会4人、教職員9人)

- (2) ホームページの更新

随時実施。

3 会議の開催

- (1) 2018・2019年度総会

日時 平成30年10月6日(土) 午後4時～

会場 産業技術短期大学校 多目的ホール

議題・平成28・29年度事業報告及び収支決算について

- ・会則の改正について
- ・2018・2019年度事業計画及び収支予算について
- ・役員を選出について

出席者9人(会員5人、事務局4人)

- (2) 役員会

日時 平成30年9月6日(金) 午後7時～

会場 産業技術短期大学校 小会議室

協議事項 2018・2019年度総会に付議すべき事項について

出席者7人(役員2人、事務局3人、オブザーバー2人)

【会員数の推移】

10年度生(1回生)	92人
11年度生(2回生)	116人
12年度生(3回生)	108人
13年度生(4回生)	105人
14年度生(5回生)	107人
15年度生(6回生)	111人
16年度生(7回生)	106人
17年度生(8回生)	116人
18年度生(9回生)	103人
19年度生(10回生)	120人
20年度生(11回生)	104人
21年度生(12回生)	111人
22年度生(13回生)	115人
23年度生(14回生)	100人
24年度生(15回生)	108人
25年度生(16回生)	107人
26年度生(17回生)	103人
27年度生(18回生)	106人
28年度生(19回生)	91人
29年度生(20回生)	109人
30年度生(21回生)	107人
31年度生(22回生)	103人

総会員数 2,348人

「同窓会が支援した主な競技大会等」

期 日	場 所	大 会 等	参加者	備 考
H30. 5. 19 ～ 20	栃木市宇都宮市	東日本地区技能五輪メカトロニクスネットワーク	メカ6人	
H30. 7	(作品応募)	せんだい 21 アンデパンダン展 2018	情報1人	
H30. 7. 14 ～ 16	茨城県日立市	東日本地区技能五輪メカトロニクスネットワーク	メカ4人	
H30. 8. 1～2	石川県金沢市	第13回若年者ものづくり競技大会メカトロニクス職種	メカ2人	敢闘賞2名
H30. 8. 21	東京都新宿区	第56回技能五輪全国大会電子機器組立て職種2次予選会	電子2人	
H30. 9	(作品応募)	第71回岩手芸術祭美術展デザイン部門	産デ1人	
H30. 9	(作品応募)	富山デザインフェア 2018「パッケージデザインコンペション」	産デ5人	富山新聞社賞1名
H30. 9. 29 ～ 30	栃木県芳賀郡茂木町	本田宗一郎杯HONDAエコマイレッジチャレンジ 2018 第38回全国大会	メカ10人 産デ1人	
H30. 10	(作品応募)	第19回デザイングランプリ TOHOKU2018	産デ1人	入選
H31. 1. 22 ～ 23	宮城県栗原市	第17回東北ポリテックビジョン機械系ものづくり競技会	メカ2人	銅賞1名
R1. 5. 18～19	栃木市宇都宮市	東日本地区技能五輪メカトロニクスネットワーク	メカ3人	
R1. 7. 13～15	茨城県日立市	東日本地区技能五輪メカトロニクスネットワーク	メカ2人	
R1. 7	(作品応募)	せんだい 21 アンデパンダン展 2019	情報1人	
R1. 7. 26～28	茨城県日立市	第55回技能五輪全国大会「旋盤」職種2次予選会	メカ1人	
R1. 8. 20	東京都新宿区	第57回技能五輪全国大会電子機器組立て職種2次予選会	電子2人	
R1. 10	(作品応募)	JAGDA 岩手地区「いわて伝統工芸ポスター展」2019	産デ14人	優秀賞3名
R1. 10	(作品応募)	第20回デザイングランプリ TOHOKU2019	産デ2人	期待賞1名

2018・2019年度 岩手県立産業技術短期大学校同窓会収支決算

1 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1 一 般 会 費	2,200,000	2,000,000	200,000	2018年度入学生 108名(退学者 5名) 2019年度入学生 103名(退学者 5名) 2017年度退学者 1名
2 雑 収 入	349	37	312	預金利息
3 繰 越 金	1,398,651	1,398,651	0	
収 入 合 計	3,599,000	3,398,688	200,312	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1 会議費	60,000	3,880	56,120	役員会開催経費
2 事務費	280,000	209,659	70,341	
(1)通信費	180,000	144,760	35,240	総会開催案内等郵送料
(2)事務消耗品費	100,000	64,899	35,101	はがき用紙・長3封筒等購入費
3 賃金	160,000	151,044	8,956	臨時職員賃金・労災保険料
4 事業費	1,660,000	703,084	956,916	
(1)母校協力事業費	1,600,000	667,084	932,916	大会参加支援費 若年者ものづくり競技会参加費等
(2)会員親睦事業費	60,000	36,000	24,000	交流会開催経費
5 予備費	1,439,000	0	1,439,000	・30周年事業負担金積立分900,000円(今期分413,996円+20周年事業負担金返還金486,004円) ・予備費539,000円
支 出 合 計	3,599,000	1,067,667	2,531,333	

収入決算額 3,398,688 円 - **支出決算額** 1,067,667 円 = **次年度繰越金** 2,331,021 円
 (2020・2021年度へ繰越)

監 査 報 告 書

岩手県立産業技術短期大学校同窓会
会 長 長谷川 保 様

岩手県立産業技術短期大学校同窓会の2018・2019年度収支決算について、諸帳簿及び通帳等に基づいて監査した結果、適正に処理、執行されていることを認め、ここに報告します。

監査年月日 令和2年9月15日

監事 昆 政勝



監事 小瀬川 卓也



第2号議案

2020・2021年度事業報告（案）

1 母校協力事業

- (1) 後輩の各種技能競技大会等の参加に係る交通費や手数料、負担金等を助成した。
- (2) 入学式、卒業式等母校行事へ参加し、後輩を激励した。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大により「学園祭」が開催中止となったため、「学園祭」支援事業は実施しなかった。

2 会員親睦事業

- (1) 会員による交流会の実施

- ① 交流会

新型コロナウイルス感染拡大により「学園祭」が開催中止となったため、「交流会」は実施しなかった。

- (2) ホームページ更新

ホームページのリニューアルを行い、会員にお知らせを行った。

3 会議の開催

- (1) 2020・2021年度総会

新型コロナウイルス感染拡大により「学園祭」の開催中止に伴い、役員会における専決処分としたため、総会は開催しなかった。

- (2) 役員会

日時 令和2年9月17日(木) 午後7時～

会場 産業技術短期大学校 小会議室

協議事項 2018・2019年度事業報告及び収支決算、2020・2021年度事業計画（案）及び収支予算（案）について（専決処分）

出席者7人（役員3人、事務局4人）

【会員数の推移】

10年度生（1回生）	92人
11年度生（2回生）	116人
12年度生（3回生）	108人
13年度生（4回生）	105人
14年度生（5回生）	107人
15年度生（6回生）	111人
16年度生（7回生）	106人
17年度生（8回生）	116人
18年度生（9回生）	103人
19年度生（10回生）	120人
20年度生（11回生）	104人
21年度生（12回生）	111人
22年度生（13回生）	115人
23年度生（14回生）	100人
24年度生（15回生）	108人
25年度生（16回生）	107人
26年度生（17回生）	103人
27年度生（18回生）	106人
28年度生（19回生）	91人
29年度生（20回生）	109人
30年度生（21回生）	107人
31年度生（22回生）	104人
R2年度生（23回生）	97人
R3年度生（24回生）	106人
総会員数	2,552人

(参考) 同窓会が支援した主な競技大会等

期日	場所	大会等	参加者	備考
R2. 12. 18 ～19	(作品応募)	JAGDA岩手地区「アナロググラフィックポスター展	産デ 12 人	優秀賞 1 人
R3. 2. 12～ 13	宮城県栗原市	第 19 回東北ポリテックビジョン機械系ものづくり競技会	メカ 2 人	
R3. 2. 12～ 13	宮城県栗原市	第 16 回東北ポリテックビジョン総合制作・開発課題発表会	専攻 1 人	
R3. 10. 12	(作品応募)	岩手芸術祭美術展デザイン部門	産デ 1 人	入選 1 名
R4. 2. 17～ 18	宮城県栗原市	第 20 回東北ポリテックビジョン機械系ものづくり競技会	メカ 2 人	

2020・2021年度 岩手県立産業技術短期大学校同窓会収支決算（案）

1 収入の部

（単位：円）

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1一般会費	2,200,000	2,040,000	160,000	
2雑収入	79	41	38	
3繰越金	2,331,021	2,331,021	0	
収入合計	4,531,100	4,371,062	160,038	

2 支出の部

（単位：円）

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1 会議費	30,000	5,280	24,720	役員会参加旅費
2 事務費	355,000	329,214	25,786	
(1) 通信費	270,000	277,536	△ 7,536	役員会(専決処分)資料送付及びwebサイトリニューアル通知
(2) 事務消耗品費	85,000	51,678	33,322	角2封筒購入
3 賃金	240,000	224,103	15,897	臨時職員賃金、労災保険料
4 事業費	1,660,000	136,230	1,523,770	
(1) 母校協力事業費	1,600,000	136,230	1,463,770	大会参加支援費
(2) 会員親睦事業費	60,000	0	60,000	
5 繰出金	1,300,000	1,300,000	0	
6 予備費	946,100	0	946,100	
支出合計	4,531,100	1,994,827	2,536,273	

収入決算額 4,371,062円 支出決算額 1,994,827円 次年度繰越金 2,376,235円
 4,371,062円 - 1,994,827円 = 2,376,235円

2020・2021年度特別会計 30周年記念事業予算(案)

（単位：円）


項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1 繰入金	1,300,000	1,300,000	0	一般会計からの繰入金 30周年記念事業積立金（目標2,500千円） 2018・19年（900千円）+2020～2027年（200千円×8年=1,600千円） 記念事業は2027年（令和9年）開催予定
2 雑収入	10	17	△ 7	
計	1,300,010	1,300,017	△ 7	

監 査 報 告 書

岩手県立産業技術短期大学校同窓会
会 長 長谷川 保 様

岩手県立産業技術短期大学校同窓会の2020・2021年度収支決算について、
諸帳簿及び通帳等に基づいて監査した結果、適正に処理、執行されている
ことを認め、ここに報告します。

監査年月日 令和4年9月14日

監事 小瀬川 卓也 

第3号議案

2022・2023年度事業計画（案）

1 母校協力事業

- (1) 若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会等各種技能競技会等へ参加する後輩に対し、交通費や手数料、負担金等を支援する。
また、当該競技会等における成績優秀者を懸垂（横断）幕等により掲出する。
- (2) 入学式、卒業式等母校行事へ参加する。
- (3) 同窓会として、「楽園祭」に参画するとともに実施協力する。

2 会員親睦事業

- (1) 交流会
総会終了後に会員相互の交流を図るため実施していた交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、開催を中止する。
- (2) ホームページの更新
同窓会の活動や総会、役員会の開催などの話題を掲載する。

3 会議の開催

- (1) 2022・2023年度総会
日時 令和4年10月16日（日）午後3時30分
場所 産業技術短期大学校 多目的ホール
- (2) 役員会
日時 令和4年9月14日（水） 18時
場所 産業技術短期大学校 大教室

2022・2023年度収支予算(案)

自2022年4月1日 / 至2023年3月31日

収入の部

単位:円

科 目	今期予算額A	前期予算額B	比較増減A-B	摘要
1 会費	2,200,000	2,200,000	0	定員110人×2ヵ年×10,000円
2 雑収入	40	79	▲ 39	預金利息
3 繰越金	2,376,235	2,331,021	45,214	
合 計	4,576,275	4,531,100	45,175	

支出の部

単位:円

科 目	今期予算額A	前期予算額B	比較増減A-B	摘要
1 会議費	30,000	30,000	0	・役員会等開催経費
2 事務費	385,000	355,000	30,000	
(1)通信費	300,000	270,000	30,000	・役員会資料等郵送料
(2)事務消耗品費	85,000	85,000	0	・封筒印刷等
3 賃金	240,000	240,000	0	・事務局臨時職員賃金
4 事業費	1,600,000	1,660,000	▲ 60,000	
(1)母校協力事業費	1,600,000	1,600,000	0	・技能大会等参加支援費 800,000円 ・楽園祭協力費 300,000円
(2)会員親睦事業費	0	60,000	▲ 60,000	・交流会開催経費
5 繰出金	400,000	1,300,000	▲ 900,000	創立30周年記念積立金への繰出金 2018・19年分(900千円)+2020・21年分 (400千円)
6 予備費	1,921,275	946,100	975,175	
合 計	4,576,275	4,531,100	45,175	

2022・2023年度特別会計 30周年記念事業予算(案)

(単位:円)

科目	今期予算額A	前期予算額B	比較増減A-B	内訳等
1 繰入金	400,000	1,300,000	△ 900,000	一般会計からの繰入金 30周年記念事業積立金(目標2,500千円) 2018・19年(900千円)+2020～2027年(200 千円×8年=1,600千円) 記念事業は2027年(令和9年)開催予定
2 雑収入	20	10	10	
3 繰越金	1,300,017	0	1,300,017	
計	1,700,037	1,300,010	△ 899,990	

第4号議案

2022・2023年度 役員(案)

役職	氏名	卒業年度	科名	備考
会長	長谷川 保	H10	建築科	
副会長	吉田 圭吾	H10	メカトロニクス技術科	
副会長	佐々木 克幸	H14	建築科	
理事	高橋 和宏	H10	産業デザイン科	
理事	神田 匠	H12	建築科	
理事	田中 俊行	H14	産業デザイン科	
理事	高橋 駿平	H18	情報技術科	
理事	篠原 紗織	H23	産業デザイン科	旧姓:大村
監事	昆 政勝	H10	情報技術科	
監事	小瀬川 卓也	H22	建築科	

(参考)2020・2021年度 役員名簿

役職	氏名	卒業年度	科名	備考
会長	長谷川 保	H10	建築科	
副会長	吉田 圭吾	H10	メカトロニクス技術科	
副会長	佐々木 克幸	H14	建築科	
理事	高橋 和宏	H10	産業デザイン科	
理事	神田 匠	H12	建築科	
理事	田中 俊行	H14	産業デザイン科	
理事	高橋 駿平	H18	情報技術科	
理事	篠原 紗織	H23	産業デザイン科	旧姓:大村
理事	村中 太一	H24	建築科	
監事	昆 政勝	H10	情報技術科	
監事	小瀬川 卓也	H22	建築科	

岩手県立産業技術短期大学校同窓会会則

(名 称)

第1条 本会は、岩手県立産業技術短期大学校同窓会と称し、事務局を岩手県立産業技術短期大学校に置く。

(目 的)

第2条 本会は、会員相互の親睦を図るとともに母校との連携のもとに、母校の発展並びに後輩の育成に寄与することを目的とする。

(会 員)

第3条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 岩手県立産業技術短期大学校卒業生及び産業技術専攻科修了生
- (2) 準会員 岩手県立産業技術短期大学校在校生
- (3) 特別会員 岩手県立産業技術短期大学校教職員及び旧教職員
- (4) 賛助会員 本会の趣意に賛意し、理事会において推薦され認められた者

(事 業)

第4条 本会の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 会員の親睦を図るための事項
- (2) 母校の発展に関する事項
- (3) 後輩の育成に関する事項
- (4) その他必要と認められる事項

(会 費)

第5条 本会の正会員は、終身会費として、入学時から卒業時又は修了時までの間に10,000円を納入するものとする。

2 会費の納入方法については、別に定める。

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名以内
- (3) 理事 10名以内
- (4) 監事 若干名

2 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(幹 事)

第7条 本会に、会員の連絡・調整のために幹事を置く。

(顧 問)

第8条 本会に、顧問を置くことができる。

(役員等の選出)

第9条 理事及び監事は、総会において正会員の中から選出し、会長及び副会長は、理事の互選により決める。

2 幹事は、理事会において選出する。

(役員の仕事)

第10条 会長は、会務を統括し、会議の議長となる。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときはこれを代理する。

3 理事は、本会の事業及びその他の任務を執行する。

4 監事は、会計その他の会務を監査する。

(総会)

第11条 総会は、2年に1回開催し、次の事項を審議する。

- (1) 会則の改廃に関する事。
- (2) 事業計画及び予算の決定に関する事。
- (3) 事業実績報告及び決算に関する事。
- (4) 役員を選出に関する事。
- (5) その他理事会において重要と認めた事項

2 総会は、正会員をもって構成し、会長が招集するものとし、招集の日前、7日までに会場、日時、付議事項を通知しなければならない。

3 総会の議決は、出席会員の過半数により決する。

(臨時総会)

第12条 臨時総会は、会長が必要と認めたとき又は会員の10分の1以上の請求があった場合開催する。

(役員会)

第13条 役員会は、次の事項を決議する。

- (1) 総会の議決した事項の執行に関する事。
- (2) 総会に付議すべき事項
- (3) その他会務の運営に関する重要な事項

(経費)

第14条 本会の経費は、会費及び寄附金等をもってこれに充てる。

(決算)

第15条 本会の決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第16条 本会の会計は、2年とし、4月1日に始まり翌々年3月31日に終わる。

(会則の変更)

第17条 本会則の変更は、総会の議決によらなければならない。

(専決処分)

第18条 会長は、総会を招集するいとまがないと認めるとき、その議決すべき事項を役員会に諮り、処分しなければならない。

2 会長は、前項の規定により処分したときは、次の総会に報告し、その承認を求めなければならない。

(補則)

第19条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附則

本会則は、平成11年3月17日から施行する。

附則

本会則は、平成26年10月4日から施行する。

附則

1 本会則は、平成29年4月1日から施行する。

2 この会則の施行前の産業技術専攻科修了生については、第5条第1項に定める会費を納入することにより、入会を承認する。